

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	住宅販売会社 （従業員）	販売量の動き	・受注量が順調に伸びている。
		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	単価の動き	・大半の客は、購入物や単価を厳しく選別している が、一部では、高額商品を購入する動きがある。
		スーパー（店 長）	単価の動き	・客単価が対前年比マイナス3%から5%程度で推移 していたが、今月に入り、ほぼ前年並みか1%程度の マイナスに止まっており、高額品も売れ出している。
		スーパー（企画 担当）	来客数の動き	・創業記念セールという大きな販促もあり、来客数は 前年を上回っている。
		衣料品専門店 （経営者）	単価の動き	・今年は春物の動きが比較的早く、また、今までとは 違い、高価格商品の売れ行きが良い。
		家電量販店（店 長）	販売量の動き	・独身者の動きが良く、全体としては対前年比10%増 で推移している。
		旅行代理店（経 営者）	販売量の動き	・春休みの家族旅行、卒業旅行の受注が、国内海外と もに少しずつ増えている。
		ゴルフ場（従業 員）	来客数の動き	・週末、平日ともに、来客数が例年より非常に多い。
		その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	競争相手の様子	・同業者から、中古住宅や住宅用地の売買が多くなっ ているという話を聞く。
	変わらない	一般小売店〔菓 子〕（販売担 当）	販売量の動き	・ホワイトデーやお彼岸の月であったが、相変わらず 対前年比10%減の状況が続いている。
		コンビニ（店 長）	販売量の動き	・売上は回復基調にあるものの、前年割れが続いてい る。酒類では、ビールの代わりに発泡酒が売れてい る。
		衣料品専門店 （店長）	単価の動き	・新社会人の客単価も低い。
		家電量販店（営 業担当）	来客数の動き	・販売企画により来客数が増加してきているが、前年 割れが続いている。依然として厳しい状態に変わりは ない。
		乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・企業の決算期ということもあり、来客数は増加して いるが、予想以上には増えていない。
		乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・販売台数に変わりはないが、低価格車に集中してい る。
		乗用車販売店 （管理担当）	お客様の様子	・お金は学費等に使われ、車の購入までは回ってこな い様子である。
		タクシー運転手	お客様の様子	・客数は増えているが、相変わらず短い距離ばかり で、それほど大きな動きはない。
	やや悪く なっている	美容室（経営 者）	お客様の様子	・同業者の求人広告はほとんど見受けられなく、料金 の割引等のチラシだけが目につく。
		一般小売店〔中 古書籍・CD〕 （従業員）	販売量の動き	・既存店の売上が下降傾向にある。
スーパー（店 長）		競争相手の様子	・同業者が目玉商品の強化やポイント倍率の加算を行 うなど、競争が激化している。	
その他専門店 〔CD〕（店員）		来客数の動き	・来客数が少しずつ減少しており、回復の見込みが 立っていない。	
都市型ホテル （経営者）		来客数の動き	・宿泊客、レストラン、宴会ともに、来客数が減少し ている。	
悪く なっている	乗用車販売店 （営業担当）	来客数の動き	・春の需要期を迎え、今までの落ち込み分をなんとか カバーできると期待をしていたが、前年を大きく下回 る最悪の状態になっている。	
	通信会社（企画 担当）	来客数の動き	・来客数が少なく、動きが非常に悪い。	
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	電気機械器具製 造業（経営者） 不動産業（経営 者）	受注量や販売量 の動き 受注価格や販売 価格の動き	・製薬会社、農業関係等から、ますますの引き合いが 来ている。 ・新入生や新社会人が希望する家賃の水準が、昨年よ りやや高くなっている。
	変わらない	化学工業（営業 担当）	受注価格や販売 価格の動き	・大手ユーザーが、3年間で20%から30%のコストダ ウンを打ち出しており、厳しい状況が続いている。

	一般機械器具製造業（経理担当）	取引先の様子	・取引先では、単価が半額になっているケースもあり、廃業する企業が出てくるなど、依然として厳しい。	
	輸送業（支店長）	競争相手の様子	・今月も、中規模の同業他社が危機的状態にあり、存続が危ぶまれている。	
	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・広告出稿ボリュームが小さくなっている。チラシの折り込み広告では、全戸配付をエリア選別している企業もある。	
	公認会計士	受注価格や販売価格の動き	・小売、卸、建設、サービス業ともに、売上、利益の状況が悪い。	
やや悪くなっている	食料品製造業（従業員）	受注価格や販売価格の動き	・国内の工場は不振であり、海外の工場でなんとかカバーしている。	
	繊維工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・年明け以降、店頭注文が不振で、受注が厳しい。	
	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年、3月は予算消化とみられるギフト需要があるが、今年は非常に少ない。	
	建設業（総務担当）	それ以外	・大手ゼネコンの倒産により、数社で回収不能が発生している。そのため、大手ゼネコンとのJV（共同企業体）について不安を抱く企業が多くなっている。	
悪くなっている	家具製造業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・一段と受注量が落ち込んでいることに加え、4月からの値下げ要求があり、採算が厳しくなっている。	
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・得意先が中国に発注し始めたため、受注が大幅に減少している。	
雇用関連	良くなっている	-	-	
	やや良くなっている	求人情報誌制作会社（編集者）	雇用形態の様子	・優秀な人材を採用したいという中小企業が増えており、少し力強くなっている。
		職業安定所（職員）	それ以外	・求職者数は増加し、求人数は減少している傾向に変わりは無いが、有効求人倍率が2カ月連続で上昇している。
	変わらない	求人情報誌制作会社（従業員）	周辺企業の様子	・人材派遣、業務請負、製造関連は、若干回復傾向にあるが、小売、サービス業に回復がみられない。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・リストラによる離職者は減少していないが、求人数は若干増加している。
	やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き	・派遣の求人依頼が減っているにもかかわらず、求職者である派遣の登録者が確実に増えている。また、3月末での契約解除が非常に多い。
職業安定所（職員）		求職者数の動き	・有効求職者数が3カ月連続して増加しており、それに伴い、有効求人倍率が低下傾向にある。	
悪くなっている	-	-	-	